



共済保険研究 三七年十月号目次

(目次カット・田沢八甲)

◇口絵写真・八会社訪問▽日産火災海上の巻

〃 ・八本会主催▽損害保険の新保険に関する研究会

◇グラフ・簡保年金資金の戦前と戦後

巻頭言・便宜主義に傾くな

農業保険のこと……………中島 平八

交叉点・何よりも成長意欲を……………頓所 忠治

水牧さんのこと (保険の素人
共済の達人)……………伊藤 正三

論文

新価保険について……………高木尙文 (二七)

質疑応答・住宅保険の構想……………(六三)

研究会

損害保険の新保険について……………(四二)

新価保険、建物更新保険、火災相互保険の説明

共栄火災・取締役

松 居 喜三郎

算定会火災業務課長

青 山 茂 樹



122)

師	明治学院大学教授 第一火災・火災業務部長 安田火災企画部次長 司会・明治大学教授
講	高木尚文 大原生三 南出弘 印南博吉

保険料不払を理由とする契約解除の効力

約款二条二項の意味

青谷和夫 (六四)

▲時評▼

火災相互保険を手探る

黒井今太郎 (七二)

(経済学の理論と実際……をめぐる二つの感想)

理論分析の必要性

頓所忠治 (七八)

理論と実務

須田 暁 (八〇)

望

一般・保険審議会契約部会・商法小委員会、第一回東南アジア保険学会、日本保険学会、簡保年金資金自主運用十周年
生保・外務員試験制度の具体化進む
共済・札幌市民生協発足、全水共がコンプ漁者の共済加入を検討、全国中小企業大会、食品衛生の表彰式

(八四)

図書室

南出弘著・保険担保の法理と実際
水牧茂一郎著・十年の歩み

(八二)

保険統計

アイディアの泉・教育もアイディア

(九二)

編集後記

(九六)

▲速記録▼